

第42回広島県女子サッカー選手権大会 兼 皇后杯 J F A 第48回全日本女子サッカー選手権大会 広島県予選会 要項

1. 主 催 公益財団法人 広島県サッカー協会・(株)中国新聞社・(株)中国放送
広島紅葉ライオンズクラブ
2. 期日・会場 2026年5月10日(日) 府中市上下運動公園人工芝グラウンド
廿日市市サッカー場三共ディスプレイグリーンフィールド
庄原市上野総合公園陸上競技場
5月17日(日) 東広島ドリームフィールド
庄原市上野総合公園陸上競技場
準決勝 6月14日(日) ツネイシフィールド Aコート
決勝 6月28日(日) 広島広域公園補助競技場
【予備日 7月5日(日)】 東広島ドリームフィールド
3. 参加資格 (1) チーム : (公財)日本サッカー協会(以下「J F A」という)に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
(2) 選手 : 2014年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2026年4月29日(水)までにJ F Aに登録されていること。小学生は出場できない。
(3) クラブ申請制度の適用
: J F Aにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②下記種別区分のチームに所属すること。
(ア) 参加チームの種別区分が「WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)2種」・「(男子)3種」
(イ) 参加チームの種別区分が「高校」・「クラブ(高校)」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)3種」
③本大会の予選を通して、他のチームで出場していないこと。
(4) 外国籍選手 : 5名まで登録出来、1試合3名まで出場出来る。
(5) 移籍選手 : 本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと
(6) 特別指定選手 : 上記(3)-③を満たしている場合でも特別指定選手の参加は不可とする。
4. 大会形式 (1) ノックアウト方式とする。(3位決定戦は行わない)
5. 競技規則 (1) 大会実施年度のJ F A「サッカー競技規則」による。
6. 競技会規定 (1) 大会使用球はJ F A 5号検定球とする。
(2) 競技者の数
② 競技者の数 : 11名
② 交代要員の数 : 9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 3名以内
③ 交代を行うことができる数 : 5名以内

- a. 準決勝以降の試合においては、試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする（1回に複数人を交代することは可能）。ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
- b. 延長戦が行われる場合は、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる（直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

※脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
<準決勝以降>
- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(3) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：7名以内

(4) テクニカルエリア

戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名の役員が伝えることができる。

(5) 競技者の用具

ユニフォーム

- ① J F Aのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
日本女子プロサッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
この際、シャツの色彩が、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- ③ フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を用意のうえ、参加申込の際に記載し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
- ④ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- ⑤ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。その際、組み合わせトーナメント表の上段のチームを優先する。
- ⑥ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑦ ユニフォームの色、背番号については、参加申込書に登録されたとおりとする事。なお変更は4月29日(水)までとし、それ以後の変更は認めない。
- ⑧ ユニフォームへの広告表示についてはJ F Aの「ユニフォーム規程」に基づき承認された

場合のみこれを認める。

- ⑨ フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。
- (6) 試合時間は70分とし、勝敗が決定しない時は、PK方式により勝者を決定する。
ハーフタイムのインターバルは10分、PK方式に入る前のインターバルは1分。
ただし、準決勝以降の試合時間は80分とし、勝敗が決定しない時は20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、決定しない場合は、PK方式により勝者を決定する。
ハーフタイムのインターバルは15分、延長戦に入るまえのインターバルは5分。

(7) その他

- ① 第4の審判員の任命：行う
- ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
- ③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。
- ④ メンバー表を試合開始30分前までに「4通」本部に提出すること。
なお、メンバー表・交代用紙は各チームにて必要枚数を準備・持参すること。

7. 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は中国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) JFA「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は競技委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場出来ない。
- (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場出来ず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
- (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

8. 参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は30名以内とする。
参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。
ポジションについては、GK・DF・MF・FWと記入すること。
- (2) 参加申込は所定の用紙を、4月16日（木）までに下記のメールアドレスに添付して送付すること。
- (3) 参加選手の追加・変更は4月29日（水）までとし、それ以後の変更は認めない。

送付先 Eメール otome_hfa@yahoo.co.jp （担当者：田中）

9. 参加料

1チーム 17,000円
下記口座へ4月16日までに振り込んでください。
広島銀行県庁支店 普通3040143
公益財団法人広島県サッカー協会 女子委員会 会長 宗政潤一郎
(ザイ) ヒロシマケンサッカーキョウカイ ジョシイカイ カイヨウ ムネサジ ユンイロウ)

10. 選手証

各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

11. 表彰 (1) 優勝・準優勝・第3位まで表彰する。
なお、表彰された各チームはカップを次回まで保持する。
(2) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行なう。なお、3位チームは準決勝終了後に表彰する。
(3) 優勝チームを皇后杯JFA第48回全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選会に出場する広島県代表とする。
(4) ベスト4の各チームより1名を大会優秀選手として表彰する。
12. 負傷及び事故責任 (1) チームの参加者(選手、役員等)は、チームの責任において傷害保険に加入していること。
(2) 医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行なうこと。
13. 組み合わせ
2026年4月19日(日)の代表者会議にて抽選を行う。
・抽選順は予備抽選の結果をもって決する。
・前年度県大会上位4チームをシードして抽選を行なう。
(昨年度1位AICJ高等学校, 2位サンフレッチェ広島レジーナユース, 3位広島文教附属高校・広島大学)
14. その他
- 準決勝以降の試合においては試合70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
 - 審判について…………… 準決勝前までは帯同審判となる。
 - 暑熱対策について…………… JFA2024年5月21日付け『熱中症対策ガイドライン』による。
 - 落雷事故防止について… JFA2006年4月11日付『サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての方針』による。

JFAからの2026年度全国大会要項発信後はそれに沿って修正する。